

特許紹介

研究企画部 知的財産グループ

1 設定登録を受けた特許等(平成14年7月~8月)の紹介

以下に掲載いたしました特許に関するお問い合わせ等は、研究企画部知的財産グループにお願いします。

種別	登録番号	登録年月日	発明等の名称	当社発明者	共有権利者	当社技術主管部署
特許	3325220	2002/7/5	ガス絶縁電気機器の寿命診断方法	戸田 恒雄 鍵崎 秀樹	三菱電機(株)	電力技術研究所 電力ネットワークグループ 送変電チーム
特許	3326205	2002/7/5	二段ポンプ水車	下村 博明 白木 清隆 梅田 貞一	(株)東芝	本店 工務部 発変電グループ
特許	3327776	2002/7/12	水充填率調整器	長 伸朗	三菱重工業(株)	エネルギー応用研究所 お客さま技術グループ 空調・熱供給チーム
特許	3327788	2002/7/12	地絡過電流継電器の誤動作防止装置	天野 久 小川 進 伊澤 輝二 天雨 徹	日新電機(株)	本店 工務部 発変電グループ
特許	3328043	2002/7/12	蓄熱式空調和装置		東北電力(株) 東京電力(株) 北陸電力(株) 関西電力(株) 中国電力(株) 四国電力(株) 九州電力(株) 東芝キャリア(株)	エネルギー応用研究所 お客さま技術グループ 空調・熱供給チーム
特許	3330964	2002/7/19	高温超電導線材の製造方法および製造装置	佐治 明昇 黒田 弘 吉田 弘	(株)フジクラ	電力技術研究所 電力ネットワークグループ 超電導・新素材チーム
特許	3333980	2002/8/2	室内湿度の調整方法	祝 家燕		エネルギー応用研究所 お客さま技術グループ 住環境チーム
特許	3333982	2002/8/2	室内湿度の調整方法	祝 家燕		エネルギー応用研究所 お客さま技術グループ 住環境チーム
特許	3335323	2002/8/2	鉄塔の増高工法	松井 英徳 山北 佳男 増田 和行 大谷 武司 小嶋 一弘 村田 俊之	愛知金属工業(株)	本店 工務部 技術開発グループ
特許	3336446	2002/8/9	流水雪除去装置	村田 茂 北沢 昭光	(株)シーテック	本店 土木建築部 技術・企画グループ
特許	3337345	2002/8/9	溶融燃焼装置	田中 雅	三菱重工業(株)	電力技術研究所 エネルギーエンジニアリンググループ エネルギーチーム
特許	3337440	2002/8/9	高温超電導磁気軸受装置及び高温超電導フライホイール装置	長屋 重夫	三菱重工業(株)	電力技術研究所 電力ネットワークグループ 超電導・新素材チーム
特許	3337655	2002/8/9	送電用三角鉄塔	岡田 英幸 宮原 幸二	東京電力(株)	本店 工務部 技術開発グループ
特許	3338193	2002/8/9	ループ式伝送回線の障害検出方法	杉野 孝	大倉電気(株)	本店 制御通信部 技術グループ
特許	3338194	2002/8/9	ループ通信系のデータ折返し防止方法	杉野 孝	大倉電気(株)	本店 制御通信部 技術グループ
特許	3341152	2002/8/23	アスベストスクリーニング法	杉田 雄二 伊藤 博之	(株)ユニケミー	電力技術研究所 原子力・材料グループ 材料チーム
特許	3342208	2002/8/23	楔形引留クランプおよび既設クランプの取替方法	長谷 祐児	旭電機(株)	本店 工務部 技術開発グループ
特許	3342502	2002/8/23	固体電解質型燃料電池の燃料極	江崎 義美 服部 雅俊	(財)ファインセラミックスセンター 関西電力(株)	電力技術研究所 エネルギーエンジニアリンググループ 燃料電池チーム
特許	3342785	2002/8/23	酸化物超電導導体の製造装置および製造方法	長屋 重夫 平野 直樹	(株)フジクラ	電力技術研究所 電力ネットワークグループ 超電導・新素材チーム
特許	3342950	2002/8/23	信号伝送装置のバッファメモリ受渡し方式	宮腰 浩一 早川 恭二 河尻 成純	(株)東芝 三菱電機(株)	電力技術研究所 お客さまネットワークグループ 情報通信チーム
特許	3343700	2002/8/30	水蓄熱式冷房装置の水蓄熱槽	松田 徹		エネルギー応用研究所 お客さま技術グループ 空調・熱供給チーム
特許	3344490	2002/8/30	多段ポンプ水車	下村 博明 白木 清隆 梅田 貞一	(株)東芝	本店 工務部 発変電グループ
特許	3345386	2002/8/30	鉄塔の中継式高上工法及び高上用ガイド機構	鷲見 俊弘 加藤 誠	愛知金属工業(株) (株)シーテック	本店 工務部 技術開発グループ

2 特許の紹介について

中部電力の登録となった特許を紹介いたします。

発明の名称 室内湿度の調整方法
登録番号 特許第3333980号、特許第3333982号

本発明は除湿装置の運転を効率良く行うことにより、電力消費量を低減し、経済的に室内湿度の調整を行うことができる湿度の調整方法を提供することを目的としています。

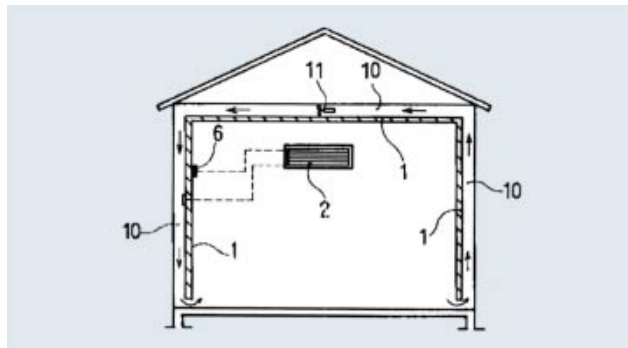
発明の概要

本発明の室内湿度の調整方法は、室内の天井部、壁部等に調湿(吸・放湿性の強い材料)板を設置し、その調湿板の裏面側に室内とつながる通路をつくり、その通路に室内空気を循環させることで、除湿装置を有効に使用できる室内湿度の調整方法です。

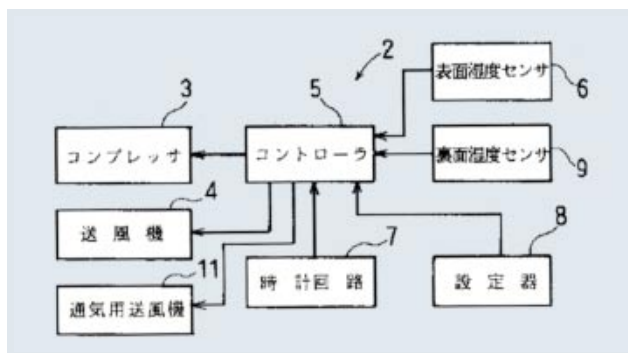
夜間には室内の湿度がより低い湿度になるように、除湿装置の運転が継続的に行われ、これによって、天井や壁の内側に取り付けられた調湿板からも湿気が放出され、調湿板は再吸湿可能な状態となります。昼間には室内の湿度がより高い設定湿度になるまで、除湿装置の運転は行わず、通路への空気循環により、調湿板が湿気を吸収して、室内の湿度上昇を抑え、除湿装置を運転しなくても、湿度の比較的低い快適な住環境を作り出すことができます。

除湿装置が主に運転される夜間は、安価な深夜電力

を使用することができるため、より経済的に除湿装置を運転することができます。



第1図 湿度調整方法を実施する室内の説明図



第2図 除湿装置のブロック図

図符号の説明

1: 調湿板、2: 除湿装置、
10: 通路、11: 通気路用送風機



執筆者/片桐敏雄
Katagiri.Toshio@chuden.co.jp

編集部便り

一年間に見学されたお客さま

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年時計	テラフレア 2002 10.2-3	総計
国						5		2					7	130	200
地方公共団体		6	25			3				3	23	3	63		
各種団体			79						34				113		
研究団体 (学会・協会等)			13	18		22		60	2		19	25	150	390	653
学校・教育				43	34					28			105	820	925
他企業	2	4					23	2	26				57	1340	1397
営業所関連 (社員含む)		1	1	45	29		1	44			12	1	134	820	954
海外のお客さま	6				2		7		3		6		24		24
合計	8	11	118	106	65	30	31	108	65	31	60	29	653	3500	4153



ご見学の様子